

# 第13回 持続可能なアジア太平洋に関する国際フォーラム ISAP2021

## 神奈川県環境政策 ～気候変動、生物多様性、SDGs～



私たち一人ひとりの行動が、  
未来につながる。

SDGs 未来都市 神奈川県

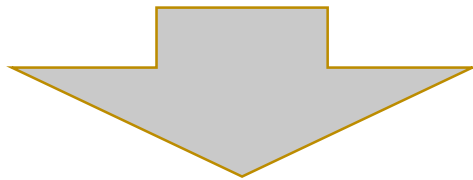


2021年11月  
神奈川県

# 気候変動

2019年 台風第15号(9月) 及び第19号(10月) 等の災害発生

- 神奈川県は、国に先駆け  
**2019年11月**  
**「2050年脱炭素社会の実現」**を表明  
COP25において世界に向けてアピール



- 「**かながわ気候非常事態宣言**」  
⇒ 県民の皆様に気候変動問題を「自分事」  
として捉えてもらうため宣言 (2020年2月)



## かながわ脱炭素ビジョン2050

- 脱炭素社会実現に向けた**目指すべき将来像等**を提示  
⇒**脱炭素型ライフスタイルへの転換、企業活動の変化の切っ掛け**
- **徹底した省エネを前提として、「再エネ」、「電化」、「DX」**をキーワードに将来像や今からできること等を整理

### 暮らし

- 普段過ごす時間、活動時間ごとに、将来像、今からできること、同時解決事項などを整理

#### 家にいる時間

- ・住宅
  - ・育児・教育・介護
  - ・食（料理と食事）
  - ・入浴
- など

#### 移動する時間

- ・自家乗用車（+シェアリング）
- ・公共交通としての自動車
- ・鉄道

#### 外での時間

- ・デスクワーク
  - ・商店・販売所
  - ・飲食店
  - ・趣味など外で過ごす
- など

### 地域

- 各地域の特徴的な事項を中心に「将来像」と「今からできること」として整理

#### 川崎・横浜（将来像）

暮らしと企業活動が融合した都市型ライフスタイルが発展しています

#### 三浦半島（将来像）

自然・文化の資本を存分に生かしたサービスを首都圏に提供しています

#### 県央（将来像）

ロボット産業を基盤とした新たなビジネスと街づくりが展開されています

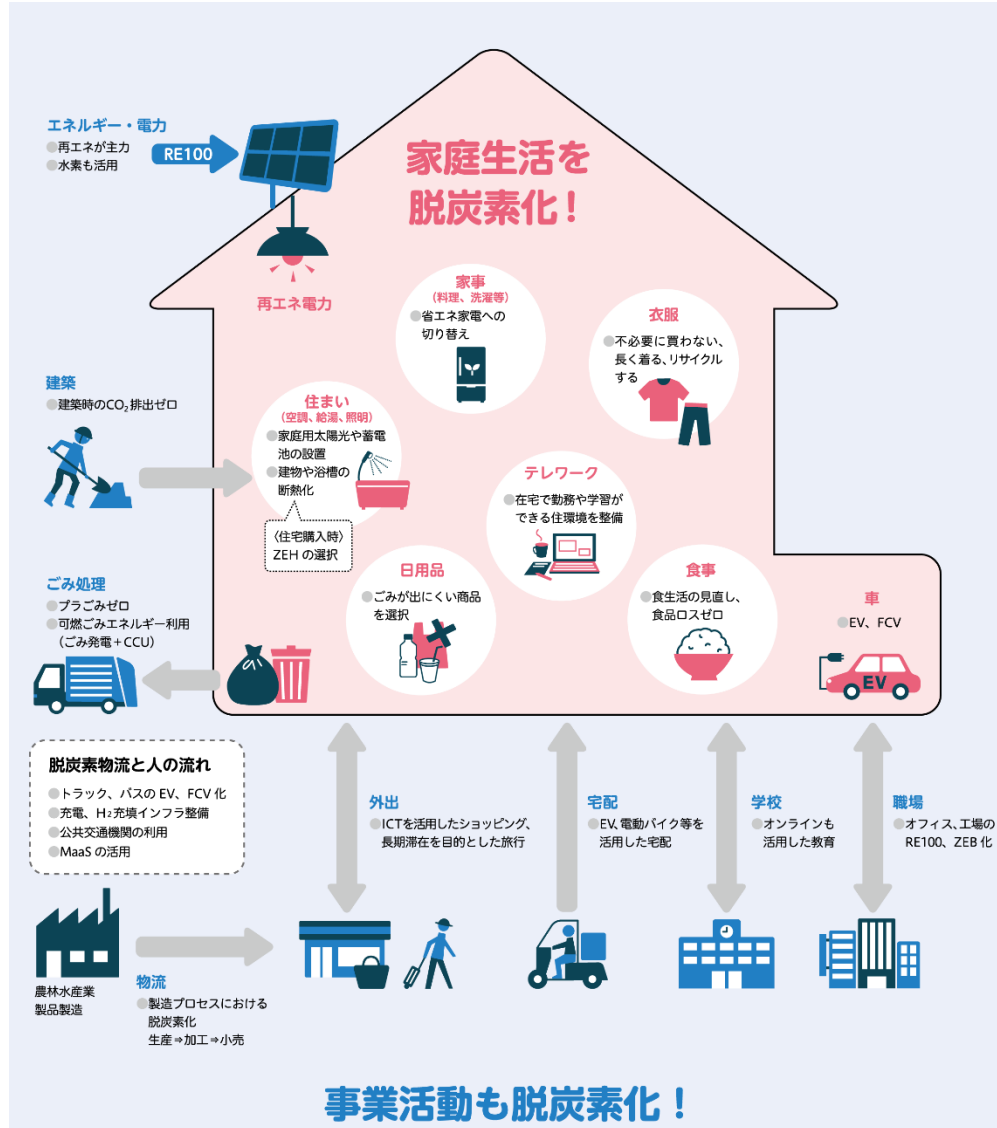
#### 湘南（将来像）

街と自然が調和した住まいの新たなライフスタイルの発信をしています

#### 県西（将来像）

住民生活や観光業における食料・エネルギー自立の向上を目指す地域となっています

## かながわ脱炭素ビジョン2050



## 再エネの利用拡大

### 再エネ等の分散型電源の導入促進

- ・ 再エネ等の導入加速化
- ・ 安定した分散型エネルギー源の導入拡大



エネルギー自立型の住宅・ビル・街の実現  
(出典：FujisawaSST協議会)

### 再エネ電力の利用拡大

- ・ 県内企業等における再エネ電力の利用拡大
- ・ 県民向けの取組(みんなと一緒に自然の電気)



### 再エネ電力利用の率先実行

- ・ 再エネ100宣言 RE Actionへの参加
- ・ 全県有施設の再エネ100%化の推進



# 気候変動

## 神奈川県気候変動適応センターの取組

神奈川県気候変動適応センターでは、地域における気候変動影響や適応に関する情報を「収集・整理」、「分析」し、「提供」しています。

### 基本方針

気候変動の影響から県民のいのちや財産を守る地域の情報拠点として、次世代につなぐ「いのち輝く」環境づくりを目指す

【重点取組分野】 自然災害分野、健康分野、農林水産分野

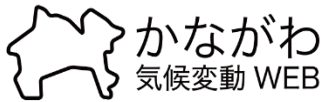
### 主な取組

情報収集・整理	<ul style="list-style-type: none"><li>暑さ指数の観測</li><li>気温の観測（ヒートアイランド現象の実態把握）</li><li>気候変動やその影響、適応策に関する情報の収集</li></ul>
分析・影響予測	<ul style="list-style-type: none"><li>気候変動影響に関する潜在的ニーズ調査</li><li>熱中症リスクの分析</li><li>県内農林水産物に係る影響予測（コンソーシアム事業の県内展開）</li></ul>
情報発信	<ul style="list-style-type: none"><li>気候変動に関する学習教材の作成</li><li>暑熱に関する県民参加型調査「かながわ暑さ調べ」</li><li>講座やセミナーでの普及啓発</li></ul>

# 気候変動

## 気候変動に関する学習教材

気候変動問題に対する若年層の関心や理解を深めるため、気候変動に関する学習教材を作成。教材は、ホームページ上に掲載しており、誰でも利用可能。



「かながわの気候変動問題」を動画や統計資料から学ぶポータルサイト  
[https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0323/climate\\_change/index.html](https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0323/climate_change/index.html)



### <動画教材> 学習の導入のための短い動画（各6分程度）

#### ①基礎解説編



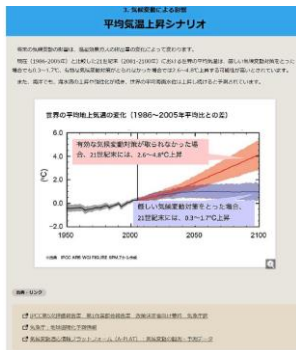
#### ②動植物編



#### ③自然災害編



### <Web資料集>



Kanagawa Prefectural Government

気候変動に関する統計データ等の補助資料を掲載

- 簡単な解説
- グラフやデータ
- 参考となるリンク先

### <活用マニュアル>

- 動画教材のポイント解説やWeb資料集の紹介
- 動画教材やWeb資料集を使った授業の展開例を作成



動画視聴



ディス  
カッション



発表

# 生物多様性

## 神奈川県生物多様性計画



地域の特性に応じた  
生物多様性の保全

生物多様性の理解  
と保全行動の促進

生物多様性の保全と持続可能な利用



# SDGs

Vibrant INOCHI

いのち輝く神奈川



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



軌を一にする

世界が目指す持続可能な社会に貢献

## SDGsを活用した社会的課題の解決促進

### 【コロナ禍とSDGs】

- コロナ禍は女性や子ども、学生など立場の弱い人達ほど影響が大きく、社会的課題は一層進行。
- 課題の解決には、行政による「公助」のみならず、民間の力による「共助」の拡大が必要。
- 一方で、SDGsの重要性が共有され、これまでの活動を通じ、多くの団体・企業・個人がつながるプラットフォームが構築。  
(ジャパンSDGsアクション推進協議会 かながわSDGsパートナーなど)

### 方向性

コロナ禍で一層深刻化するこどもの貧困をはじめとした社会的課題の解決を図るため、SDGsを道しるべに、多様な主体間のマッチング等を行うことで、「共助」の取組みを広げ、その成果を発信。

「共助」の持続可能な仕組みを構築、具体的な課題解決へ。

## フードドライブ活動

学校や職場、グループ等、様々な機関・団体が拠点となり、一般家庭にある未利用食品を集め、集まった食品をフードバンク団体や福祉施設等に寄付する活動。

### <神奈川県庁での取組>

#### ○ 県庁フードドライブ

実施期間：令和2年8月及び10月

対象：神奈川県庁職員

回収実績：約2800品、約1トン

寄贈食品：米、乾麺、レトルト食品、缶詰、ベビーフード、パスタソース、お茶漬け 等

